

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の祭りへ参加したり、施設の祭りで来訪していただく事はできているが、施設周辺の児童施設などがあっても活用に至っていない。 顧客にとって良影響をもたらすと考えているので関っていくながら地域との繋がりを取っていききたい。	近隣の児童施設との連携作りを行い交流関係を構築する。	外部評価後の運営推進会議で話をした所、相談員の方が園長と知り合いとの事だった為、話をして下さいとの事。 その中で双方のイベントを通じ交流を深めていけるようにしていく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議は順調に執り行えているが、情報交換や意見交換がマンネリ化している。新しい意見を取り入れられる環境を整え、充実した委員会運営をもってグループホームの環境を向上させる必要性がある。	運営推進委員会に対し、知見のある方を迎え入れ、環境の向上に努める	外部評価で「知見のある方」を迎え入れる事によるメリットを教授頂いたので、グループホーム協会を活用し、アプローチを行っていく。 その上で新しい知識を取り入れ環境の向上に努める。	12ヶ月
3	49	昨年の外部評価で下がっていた外出に対し、力を入れていたが、前年より家族の満足度の評価が下がっていた。行っている事を便りで伝えていたが、伝えきれない部分をどう補っていけるかが課題となる。	家族へ活動の伝達方法を考え直し、行っている活動内容を個々の家族へ伝える事のできるようにする。	今まで全体向けに作っていた便りを職員全体で考え直し、個々の事を伝える事のできるものへと変更していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。